OLYMPUS

TRIP AF 50
TRIP AF 50 QUARTZDATE

JP 使用説明書

・ご使用前にこの使用説明書をお読みください。
・大切な写真（海外旅行など）をお撮りになる前には、試し撮りすることをおすすめします。

OLYMPUS
オリンパス株式会社
〒163-8610　東京都新宿区西新宿2丁目3番1号　新宿モノリス

製品に関するお問い合わせ先
フリーダイヤル　0120−084215
携帯電話・PHSからは　0426−42−7499
FAXからは　0426-42-7486
◎オリンパスカスタマーサポートセンター◎
営業時間　平　日　9：30〜21：00
土・日・祝日 10：00〜18：00
（年末年始、システムメンテナンス日を除く）

修理に関するお問い合わせ、修理品ご送付先
〈TEL〉 0266−26−0330
〈FAX〉 0266−26−2011
〒394-0083　長野県岡谷市長地柴宮3-15-1
オリンパス岡谷修理センター
営業時間　9：00〜17：00
（土・日・祝日及び弊社休日を除く）

CS1067000000−②　　A 0703

1. 安全に正しくお使いいただくために

このたびは、TRIP AF50をお買い上げいただき、ありがとうございます。
・ご使用前にこの使用説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。またお読みになった後は、いつでも見られるように必ずお手元に保管してください。
・この製品は写真撮影のためのものです。撮影以外の目的に使用しないでください。
・安全に関する重要事項は、以下の表示と文章で示されます。あなたと他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、必ず守ってください。
・表示の意味は、次のようになっています。

⚠警告	この表示は、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠注意	この表示は、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。
⃠	この記号は、禁止（してはいけないこと）を示します。図または文章で具体的な禁止内容を示します。
❗	この記号、または絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を表しています。❗の中の絵表示や文章で具体的な強制内容を示します。

1. 電池について

⚠警告
- ⃠ この製品で指定されていない電池を使わないでください。
- ⃠ 充電できないアルカリ電池、リチウム電池などを充電しないでください。
- ⃠ 火の中への投入、加熱、⊕と⊖極間のショート、分解をしないでください。
- ⃠ 電池の極性（⊕と⊖）を逆に入れないでください。
  電池が、液もれ・発熱・発火・破裂する恐れがあります。
- ⃠ 古い電池と新しい電池、種類・メーカーの異なる電池を使わないでください。

⚠警告
- ⃠ 電池は幼児・子供の手の届くところに置かないでください。
  電池は幼児・子供が飲み込む恐れがあります。
  万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。
- ・表面の被覆の破れた電池を使わないでください。
- ・長期間使用しない時は、必ず電池を取り出して保管してください。
- ・一般廃棄物として各自治体の指示に従って処理してください。

2. 本機について

⚠警告
- ❗ 万一、使用中に変な音、熱い、焦げ臭い、煙が出るなどの異常を感じたら、
  ①火傷に注意しながら速やかに電池を抜いてください。
  ②お買い上げ店またはオリンパス岡谷修理センターへ修理に出してください。
  放置すると火災や火傷の原因となります。

⚠警告
- ❗ 落下や損傷により内部が露出したら
  ①露出した内部に絶対触れないでください。
  ②感電、火傷、ケガに注意し、直ちに電池を抜いてください。
  ③お買い上げ店またはオリンパス岡谷修理センターへ修理に出してください。
  内部高電圧回路による感電、ケガ、火傷の恐れがあります。

⚠警告
- ⃠ 分解、修理、改造をしないでください。
  内部高電圧回路による感電やケガの恐れがあります。

⚠警告
- ❗ 水に落としたり、内部に水、金属、燃えやすい異物が入ったら、
  ①速やかに電池を抜いてください。
  ②お買い上げ店またはオリンパス岡谷修理センターへ修理に出してください。
  そのまま使用すると火災や感電の危険があります。

⚠警告
- ⃠ 製品を濡らさないでください。また濡れた手で触れないでください。
  感電の原因となります。

⚠警告
- ⃠ 引火性ガスや物質（ガソリン、ベンジン、シンナー等）の近くで使用しないでください。
  爆発や火災、火傷の原因となります。

⚠警告
- ⃠ ファインダーを通して太陽や強い光源を見ないでください。
  失明の恐れがあります。

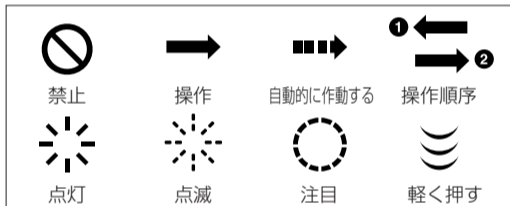
3. フラッシュ・その他

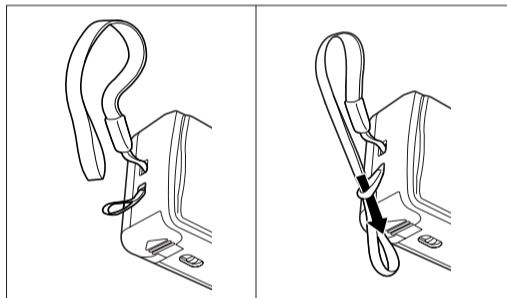
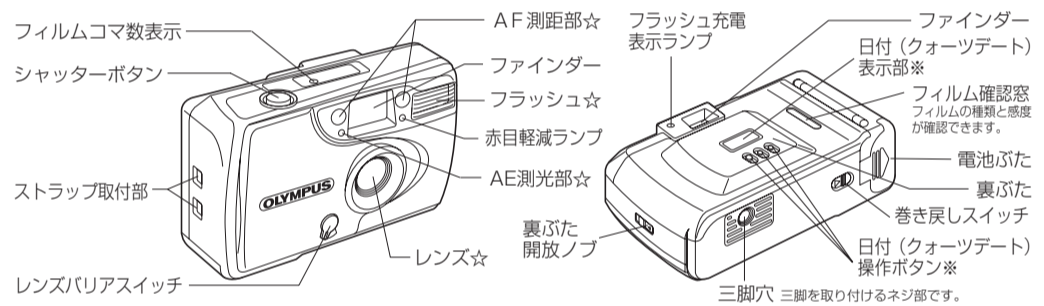
⚠警告
- ⃠ フラッシュ発光部に皮膚や物を密着させて発光しないでください。
  またフラッシュ連続発光後、フラッシュ部分に触れないでください。
  熱くなる場合があります。

⚠注意
- ⃠ フラッシュ光により短時間視界が妨げられることがあります。
  たとえば、下記の様なことはしないでください。
  例①フラッシュを人や動物の目の前で発光
  ②フラッシュを運転者に向けて発光
  ・本機は暗い時には自動的にフラッシュが発光しますのでご注意ください。

⚠警告
- ⃠ この製品を幼児、子供の手の届く範囲に放置しないでください。
  また幼児、子供の近くで使用する時は、細心の注意を払い、不用意に製品から離れないでください。幼児、子供には安全警告・注意の内容が理解できませんし、
  加えて以下の様な事故の恐れがあります。
  例①誤ってストラップを首に巻き付け、窒息を起こす。
  ②操作を誤りケガや感電事故等を起こす。

⚠注意
- ⃠ カメラを操作しながら、他のことをしないでください。
  例：車両の運転、ファインダーを覗きながらの移動など

この使用説明書には以下のような記号が使われています。

・説明文中の　　　内の注意事項には、特に気を付けてお読みください。
・本文中のイラストは、実際の製品と異なる場合があります。

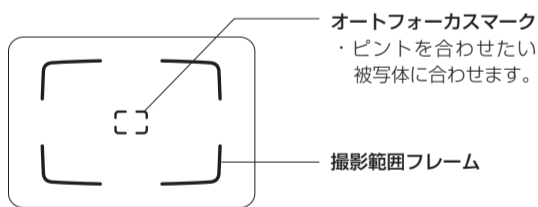
2. ストラップの使い方

3. 各部の名称

※クォーツデートモデルのみ

☆部は汚さないようにご注意ください。（☆部の汚れはピンボケや不鮮明な写真の原因になります。やわらかい布でよくふき取ってください。）またカメラを構えた時に、指やストラップがかからないようにご注意ください。

ファインダー

フラッシュ充電表示ランプ
・フラッシュの充電が完了すると点灯します。
・約4分後自動的に消えます。

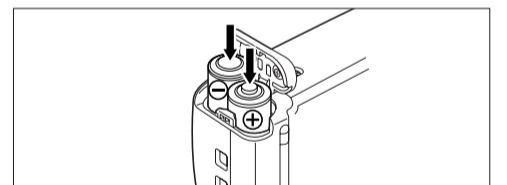
オートフォーカスマーク
・ピントを合わせたい被写体に合わせます。

撮影範囲フレーム

4. 電池を入れます

14.電池に関するご注意をお読みください。

1. 電池ぶたを矢印方向にスライドさせて（❶）、開けます（❷）。

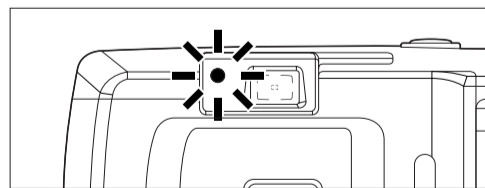
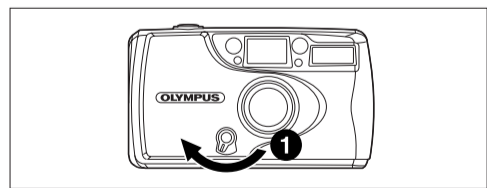
・電池を入れる時は、レンズバリアを閉じた状態で行ってください。

2. 電池の向き（⊕ ⊖）を正しく合わせて入れ、電池ぶたを確実に閉めます。

・単3アルカリ電池2本をご使用ください。
・ニッカド電池、マンガン電池、ニッケル水素電池は使用できません。

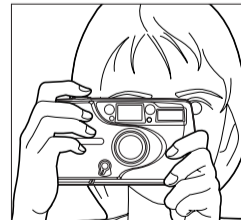
※電池を入れた後は日付・時刻を合わせてください。（クォーツデートモデルのみ）※24枚撮りフィルム約20本分の撮影ができます。

5. 電池をチェックします

1. レンズバリアスイッチを矢印方向にスライドすると（❶）、電源が入ります。

2. フラッシュ充電表示ランプが点灯することを確認してください。

・フラッシュ充電表示ランプは約4分後自動的に消えます。
・フラッシュ充電表示ランプが点灯するまで15秒以上かかるようになったら電池を交換してください。

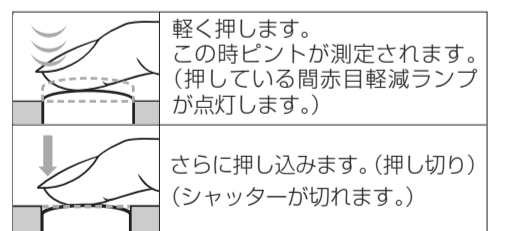
6. カメラに慣れましょう

1. カメラの構え方

・両手でしっかりカメラを持ち、脇をしっかりしめます。
・たて位置の時は、フラッシュが上になるようにします。影が自然な方向に出ます。

2. シャッターボタンの押し方

シャッターボタンは次のように押してください。（赤目軽減ランプおよびシャッターはフィルムが入っている時のみ作動します。）

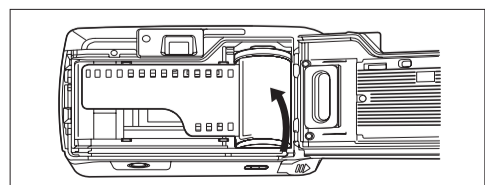
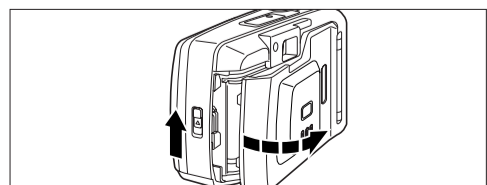
軽く押します。
この時ピントが測定されます。（押している間赤目軽減ランプが点灯します。）

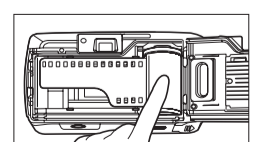
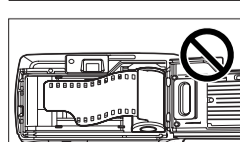
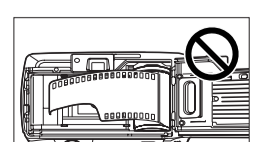
さらに押し込みます。（押し切り）（シャッターが切れます。）

・レンズ、AF測距部、AE測光部、フラッシュに指やストラップがかからないようにご注意ください。
・シャッターボタンは静かに押してください。
・シャッターボタンを押す時にカメラがぶれると写真がボケる原因となります。

7. フィルムを入れます

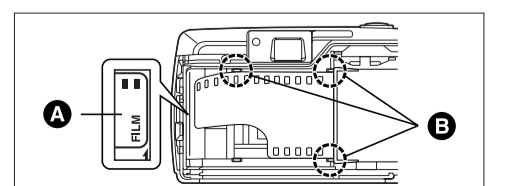
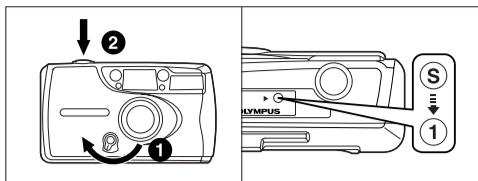
1. 裏ぶた開放ノブを押し上げ裏ぶたを開けます。

レンズ等カメラ内部に触れないように注意してください。レンズにゴミがついていたら、ブロアーブラシ等で取り除いてください。

2. フィルムを入れ、浮かないようにカチッと音がするまで押さえます。

・ISO100／200／400のDXコード付ネガカラーフィルムをお使いください。
・リバーサルフィルムは使用できません。
・DXコード付フィルム以外を使う場合はISO100のフィルムをご使用ください。

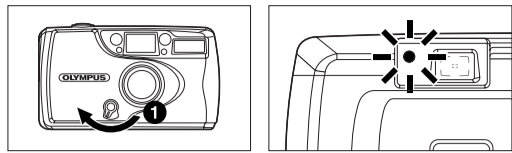
良い例

良い例のようにフィルムの出口を軽く押さえてフィルムをセットし、裏ぶたの右端を押して確実に閉めてください。悪い例のようにフィルムの出口が浮いていると、うまく巻き上がらないことがあります。

悪い例

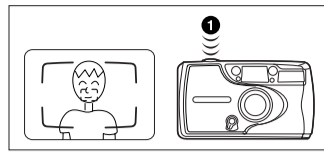
悪い例

3. フィルムの先端をマーク❹に合わせ、フィルムガイド❸の間に正しく位置していることを確認して裏ぶたを閉じます。

4. 電源を入れ（❶）、フィルムコマ数表示が「1」になるまでシャッターボタンを数回押します（❷）。

フィルムコマ数表示が動かない時はフィルムが正しく巻かれていません。裏ぶたを開けてもう一度フィルムを入れ直してください。

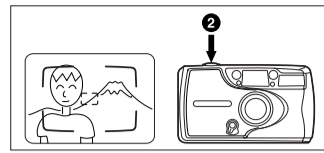
8. 写します

1. レンズバリアスイッチを矢印方向にスライドさせ（❶）、電源を入れます。

2. フラッシュ充電表示ランプが点灯していることを確認します。

・約4分後自動的に消えます。この時はもう一度電源を入れ直してください。

3. ファインダーを覗き、撮りたい被写体にオートフォーカスマークを合わせシャッターボタンを軽く押します（❶）。

・この時ピントが測定されます。

⚠警告　⦸ファインダーを通して太陽や強い光源を見ないでください。失明の恐れがあります。

4. 軽く押したまま構図を決めそのまま押し切ると（❷）、シャッターが切れ撮影できます。

・暗い時、フラッシュは自動的に発光します。
・自動的にフィルムが巻き上がり、フィルムコマ数表示が1コマ進みます。

1.) 撮影範囲

撮影できる範囲は0.8m〜∞(無限遠)です。

2.) フラッシュ撮影範囲
（ネガカラーフィルム使用時）

ISO	フラッシュ撮影範囲
100	0.8〜2.3m
400	0.8〜4.6m

・リバーサルフィルムは使用できません。

3.) 赤目軽減ランプ

・フラッシュにより目が赤く写る現象を起こりにくくします。
・シャッターボタンを軽く押している間赤目軽減ランプが点灯します。約1秒点灯させてからシャッターを切ってください。

次の場合は赤目軽減の効果が現われにくくなります。
1.フラッシュを正面から見ていない場合
2.赤目軽減ランプを見ていない場合
3.被写体までの距離が遠い場合

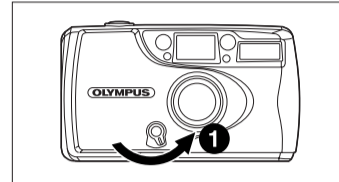
また赤目軽減の効果には個人差があります。

⚠警告　⦸フラッシュ発光部に皮膚や物を密着させて発光しないでください。またフラッシュ連続発光後、フラッシュ部分に触れないでください。熱くなる場合があります。

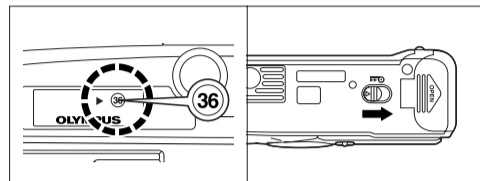
⚠注意　⦸フラッシュ光により短時間視界が妨げられることがあります。たとえば、下記の様なことはしないでください。

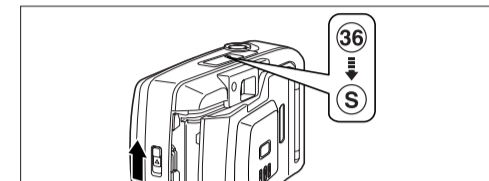
例①フラッシュを人や動物の目の前で発光
②フラッシュを運転者に向けて発光

9. 撮影が終わったら

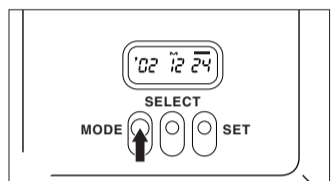
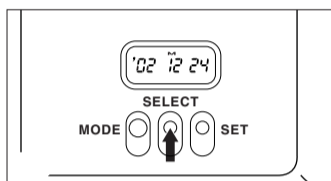
1. レンズバリアスイッチを戻し（❶）、電源を切ってください。

10. フィルムを巻き戻し、取り出します

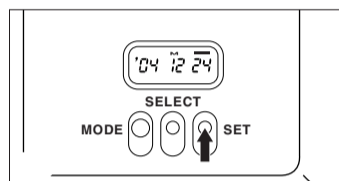
フィルムが終わるとシャッターが切れなくなります。

1. 巻き戻しスイッチを矢印方向にスライドさせると巻き戻しを開始します。

・フィルムの途中で巻き戻す時も同様に操作します。

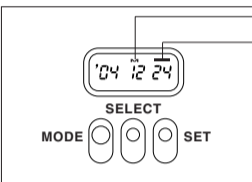
2. フィルムコマ数表示が「S」になり、作動音が止まったら裏ぶたを開けてフィルムを取り出してください。

・フィルム規定枚数より多く撮れることがありますが、最後に撮影したコマはプリントされないことがあります。

11. 日付・時分の合わせ方（クォーツデートモデルのみ）

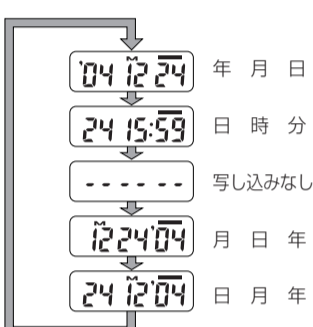
1. MODEボタンを押して修正する年月日または時分を選びます。

2. SELECTボタンを押して修正したい表示を点滅させます。

SELECTボタンを押すたびに点滅箇所は年・月・日または時・分と変わります。すべてを合わせたらSELECTボタンを写し込み確認マークが出るまで押してください。写し込み確認マークが出ると修正が完了します。

3. SETボタンを押して修正します。1・2〜3を繰り返し時分まで合わせます。

1回押すと1進み、押し続けると早送りができます。行きすぎた時はそのまま押し続けると戻ります。時刻を正確に合わせる時はSELECTボタンで **:** を点滅表示させ、時報に合わせてSETボタンを押すと秒時は0秒になります。

12. 日付（クォーツデート）操作ボタンの使い方（クォーツデートモデルのみ）

写し込みには右図のように5つの組合せがあります。
MODEボタンを押して写し込みたいモードに切り換えます。

MODE ボタン：
日付・時刻の切り換えをします。
SELECT ボタン：
修正位置を選びます。
SET ボタン：
数字を合わせます。

・写し込み確認マークが出ていない時はSELECTボタンを表示が出るまで押してください。
・写し込み確認マークが出ていない時は、日付は写し込まれません。

MODEボタンを押すたびに表示が変わります。

電源はカメラ本体の電池と共用です。カメラ本体の電池交換時には、必ず日付・時刻を確認、修正してください。
日付は画面の下、右側に写し込まれます。写し込まれる部分に白やオレンジがかった色の被写体がある時、日付が読み取りにくくなることがあります。

13. Q&A

Q：電池はどの位もちますか。
A：単3アルカリ電池で約20本(24枚撮り、フラッシュ使用率50％、その他当社試験条件による)の撮影ができます。

Q：カメラの保管はどうすれば良いのですか。
A：カメラはホコリ、湿気、塩分を嫌います。よくふいて乾燥させて、保管してください。
海辺で使った後は、真水に浸した布を固く絞ってふき取ると良いでしょう。防虫剤の使用は避けてください。

Q：フラッシュが熱くなるのですが。
A：連続してフラッシュ撮影すると、フラッシュ部が熱くなることがありますので少し休ませてからご使用ください。

Q：どのようなフィルムが使えますか。
A：35mmネガカラーフィルムでISO感度100、200、400が使えます。
リバーサルフィルムは使用できません。

Q：フラッシュ充電表示ランプが点灯していない時にシャッターを切るとどうなりますか。
A：フラッシュの充電が完了していないため、露出不足となることがあります。

14. 電池に関するご注意

⚠警告　電池は正しく使いましょう。誤った使い方は液もれ・発熱・破損の原因となります。交換する時は、指定の電池を⊕⊖の向きに注意して正しく入れてください。

⚠警告　電池をショートさせたり、分解や充電をしたり、火の中に入れると破裂・発火の恐れがあります。

⚠警告　電池は幼児の手の届かないところに置いてください。また、万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。

●電池は、一般に低温になるにしたがって一時的に性能が低下します。寒冷地で使用する時は、カメラを防寒具や衣服の内側に入れる等して保温しながら使用してください。なお、低温のために性能の低下した電池は、常温に戻ると回復します。
●電池の⊕⊖極が汗や油で汚れていると、接触不良をおこす原因になります。乾いた布で良くふいてから使用してください。
●長期間の旅行等には、予備の新しい電池を用意することをおすすめします。特に海外では地域によって入手困難なことがあります。
●電池に記載されている注意事項を守ってください。
●ご使用済みの電池は一般廃棄物として、各自治体の指示にしたがって処理してください。

15. 取り扱い上のご注意

直射日光下の車の中や夏の海岸等、高温多湿の場所にカメラを放置しないでください。

戸棚や引き出しに使われているホルマリンや防虫剤のナフタリンから離して保管してください。

水気がついたらすぐに乾いた布で水分をふき取りましょう。特に塩分は禁物です。

カメラを清掃する時はアルコールやシンナー等、有機溶剤を使用しないでください。

テレビ・冷蔵庫等の電気製品の上や近くに置かないでください。

泥や砂をかぶらないようご注意ください。修理不可能になることがあります。

強い振動やショックを与えないでください。

●風通しのよいところに置いてください。湿気の多い時期にはビニール袋等に乾燥剤と一緒に入れておくと安全です。

●使用可能温度は−5℃〜+40℃ですが、低温では電池性能の劣化によりカメラが作動しないことがあります。

●寒い戸外から熱い室内に入る等、急激に温度が変わった時は、カメラを室内の温度になじませてからご使用ください。

●カメラ前面のAF測距部・AE測光部・レンズ・フラッシュ発光部等を髪や手でふさがないでください。

●長時間使用しないと、カビがはえたり、故障の原因になることがあります。時々シャッターを切るようにし、また使用前には作動点検されることをおすすめします。

●飛行機をご利用される時は、フィルムの感度にかかわらず未現像フィルムやフィルムの入ったカメラは、機内にお持ち込みください。預け入れ荷物に入れた場合、X線検査で感光してしまうことがあります。また、手荷物検査の際にもフィルムが入っている場合は、検査官に伝えてX線の照射を避けてください。

●業務用または過酷な条件での使用はおすすめできません。

16. アフターサービスについて

・保証書はお買い上げの販売店からお渡しいたしますので「販売店名・お買い上げ日」等の記入されたものをお受け取りください。もし記入もれがあった場合は、直ちにお買い上げの販売店へお申し出ください。また保証内容をよくお読みの上大切に保管してください。
・本製品に関するお問い合わせはオリンパスカスタマーサポートセンターに、修理に関するお問い合わせはオリンパス岡谷修理センターにご相談ください。
・万一故障した場合には、ご購入された販売店にお持込みいただくか、直接オリンパス岡谷修理センターにお送りください。使用説明書などにしたがったお取り扱いにより、本製品が万一故障した場合は、お買い上げ日より満1年間「保証書」記載内容に基づいて無料修理いたします。修理品をご送付の場合は、修理箇所を指示した書面を同封し、十分な梱包でお送りください。また控えが残るよう、宅配便や書留小包のご利用をお願いいたします。
・保証期間経過後の修理等については原則として有料となります。
・当カメラの補修用性能部品は、製造打ち切り後5年間を目安に当社で保有しています。したがって本期間中は原則として修理をお受けいたします。
なお、期間後であっても修理可能な場合もありますので、お買い上げの販売店またはオリンパス岡谷修理センターにお問い合わせください。
・本製品の故障に起因する付随的損害（撮影に要した諸費用、および撮影により得られる利益の損失など）については補償しかねます。
また、保証期間の内外を問わず、修理時の運賃諸掛かりはお客様においてご負担願います。

17. オリンパスカメラクラブのご案内

オリンパスカメラクラブでは、オリンパスカメラおよびレンズ愛用者の組織です。
オリンパスカメラクラブに入会しますと
1. 会報誌オリンパスフォトグラフィをお届けします。
2. カメラクラブ主催の撮影会、写真教室などに参加できます。またオリンパスが実施する催物に優先的に参加できます。
3. オリンパスフォトグラフィの誌上コンテスト等、作品を寄稿し発表することができます。
4. 作品通信指導などを受けることができます。
5. カメラクラブの支部活動に参加することができます。
6. ご愛用カメラ・レンズの修理料金が特別割引になります。
（ただし、オリンパス岡谷修理センターに送付（送料本人負担）いただいた場合のみ有効です。）

オリンパスカメラクラブに入会するには、オリンパスカメラおよびレンズご愛用者はどなたでも入会することができます。入会のお申込みは、カメラクラブ専用申込票（預金口座振替書）をご利用ください。また、郵便振込（振替口座番号 東京00160-9-18574 ズイコーニューズ編集室宛）もご利用できます。お申込みは常時受付けております。

入会金（申込金、新入会時のみ） ………… 800円
会費（購読費）1年分 ………… 4,200円
計5,000円

オリンパスカメラクラブの所在地（日曜・祝日および年末年始定休）
オリンパスカメラクラブ／ズイコーニューズ編集室
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1丁目3番1号　小川町三井ビル
電話 03(3292)1933 営業時間 10：00〜18：00

2003年9月1日現在

18. 主な仕様

形式	オートフォーカス式レンズ シャッターカメラ
使用フィルム	35mmネガカラーフィルム （JIS J135パトローネ）
画面サイズ	24mm×36mm
レンズ	オリンパスレンズ28mm F5.6 3群3枚
露出	シャッタースピード　1／100秒
ピント調整	オートフォーカス 撮影範囲　0.8m〜∞
ファインダー	逆ガリレオ式ファインダー 倍率0.45倍、フラッシュ充電表示ランプ付
コマ数計	順算式自動復元
フィルム感度	自動設定 ISO100/200、400
フィルム巻き上げ	自動巻き上げ方式
フィルム巻き戻し	フィルム終端自動停止 電動巻き戻し 途中巻き戻し可能
フラッシュ	ビルトインフラッシュ 赤目軽減ランプ付 低輝度自動発光 フラッシュ撮影範囲 ISO100　0.8m〜2.3m ISO400　0.8m〜4.6m
電源	単3アルカリ電池　2本
大きさ	幅111.5mm×高さ64.5mm ×厚さ38mm 幅111.5mm×高さ64.5mm ×厚さ42mm（クォーツデートモデル）
質量（電池別）	136g、152g（クォーツデートモデル）

外観・仕様は改善のため予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。